



こうべ森の学校だより

No.105

2022年10月号

発行人:こうべ森の学校 編集委員会

発行所:神戸市北区山田町下谷上上中一里山 4-1

神戸市森林整備事務所内

Tel:078-321-5937 Fax:078-371-1087

9月例会



秋の気配が、感じ始めた
9月10日、
35名が集合です



今月も、新会員親子2名が
仲間入りです !!





新会員の中学1年生は、いきなり大木を切断中あと少し、頑張って!!



東お多福山草原保全・再生活動

西 功

9月28日に東お多福山の草刈りに行ってきました。その昔茅場でススキが一面に生え、遠くからも良く見えていたそうです。生活様式が変わり、笹だらけになり、動植物が見られないところになっていました。10年程前から、有志で草原を再生する活動が始まり、現在に至っています。私が参加して5年程になるのですが、ススキが少しずつ増えていくのを楽しみにしています。活動内容は笹を刈り、捨て場に運ぶというシンプルなものですが、なんといっても範囲が広く、刈っても刈りきれません。初のリーダーを務めさせていただきましたが、安全に気を配って、時間内に納めることは難しいことですね。30分程オーバーしました。森学で参加していた人が高齢化等で少なくなっています。興味がある方は是非参加してください。景色最高です。



笹が刈り取られていきます



辺りが一望、最高

修法ヶ原池南側小山の手入れが完了!

大沼 和世

7月ころから修法ヶ原池の南の方の手入れをしていました。だいぶ長い間手がはいついていなかったらしく、木々がうっそうとし伸び放題、笹もはびこり放題で地面は全く見えない状態でした。でも今はこの通り。池がしっかり見えます。小山になっているところに上がると、木々の間から池が見下ろせて、これまた、いい感じに。



紅葉が楽しみ。見に来てね



地図 下側★印の階段



左は、上の地図の☆印付近の石段。ここは、下の数段を残して、すっかり土の下に埋まっていた。今回の手入れで、スタッフが見事に”発掘”。この石段で小山に登って、ぜひ紅葉と池の眺めを楽しんでください。

■ 前回の、月例会報告

日付	参加者	司会	森の手入れ	木工工作	自然観察	苗づくり
9月10日(土)	35名	谷本さん	16名	6名	7名	6名

■ 東お多福山草原再生・保全活動

9月28日(水) 参加者 全体 22名(森学 4名)

■ お知らせ掲示板

- ♣ こうべ森の小学校 & 森の幼稚園
- ♣ 摩耶の森クラブ
(活動日の問合せは、神戸市森林整備事務所に)

活動の開催予定

- ♣ 月例会
11月12日(土)・12月18日(日)、
午前中は、全員で森の手入れ、
午後は、森の手入れ・自然観察・木工・
苗作りから、選択を予定しています。
- ♣ 火・木・土曜日も、活動していますよ !!

♣ ボランティア保険に加入していますか !?

森の手入れ作業中の事故に備えて「兵庫県ボランティア・市民活動災害共済保険」への加入手続きをされていますか。掛金は500円の負担で、補償期間は4月1日から翌年3月31日までです。受付窓口は、お住いの市区町社会福祉協議会です

こうべ森の学校は、発足当初から、物心両面にわたり、伊藤ハム株式会社の社会貢献活動の支援を受けて、運営しています。



当日、6時55分のNHK-TVで、兵庫県南部の降水確率が、
平日活動-60%以上・月例会-50%以上の場合は、活動中止です

< 編集後記 >

今、再度公園の木々達は、我こそはと、秋色に移りつつあります。
手入れが行き届いた、この時期の森を多くの方々に、見ていただきたいです !!
「みんなで、見に行こうヨウ」ってね !!



木下 英吉